

一般書



日本人のおもてなし
 /松平洋史子 秀和システム
 人とのつながりを大切に、言葉でも相手を優先させるのが「おもてなし」。東京五輪誘致から「おもてなし」が注目されていますが、具体的にどうしたらいいのでしょうか。水戸徳川の流れをくむ高松藩・松平家に伝わる生き方教本「松平方式」を基本にした「おもてなし」を紹介。

もっとヘンな論文
 無肥料栽培を実現する本
 選挙ってなんだろう!?

/サンキュータツオ
 /岡本よりたか
 /高村正彦

・小説・

焼け跡のハイヒール
 逆向誘拐
 アナログ

/盛田隆二
 /文善
 /ビートたけし

児童書



ざんねんな偉人伝
 /真山知幸 Gakken
 偉人たちはどれだけ立派な人間だったのか？実は彼らは私たちと同じように欠点があったらしい。むしろ欠点だらけのような人物が多かった。非常識だったり、我がままだったり「あの偉人がこんなことを…」驚くこと間違いなし！

僕は上手にしゃべれない
 うっかりの王
 ざんねんないきもの事典

/椎野直弥
 /大久保雨咲
 /今泉忠明

・絵本・

たまごにちゃんとたまごねえちゃん
 王さまと王さま
 こぶたたちのあつよい

/あきやまただし
 /リンダ・ハーン
 /わたなべゆういち

こちらでは新刊図書の一部を紹介しています。予約やリクエストも受け付けていますので、お気軽にお問合せください。

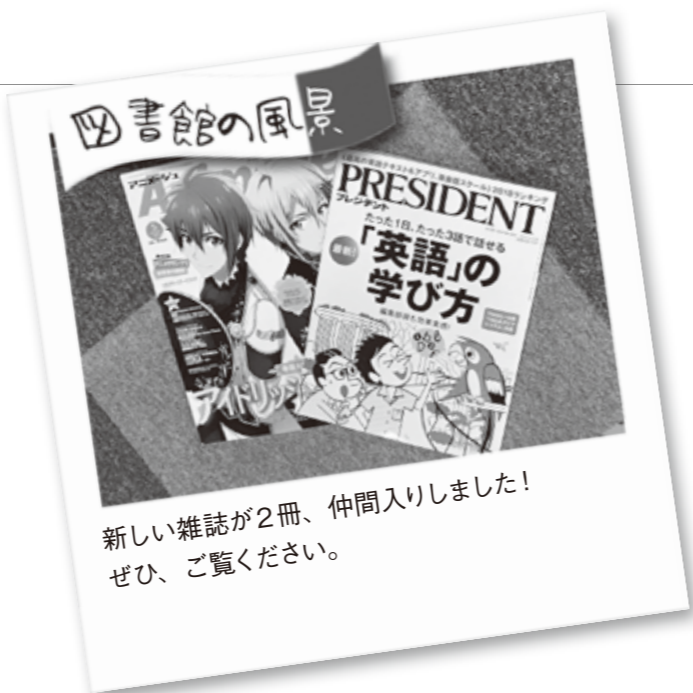
今月のオススメ

ねこってこんなふう？

/ブレンダン・ウェンツェル 著 講談社



人から見ると猫はこんなふうに見える。でも複眼の昆虫や魚眼の金魚が猫を見ると…きっとこんなふうに見えるのかな？そして最後に猫が自分をみたら…？思わずクスッと笑ってしまう絵本。(小関)



新しい雑誌が2冊、仲間入りしました！
 ぜひ、ご覧ください。

新シリーズ

図書館をもっと知ろう

平成21年5月号から始めてきた「図書館の本で作ってみました」を隔月にし、新たに新シリーズ「図書館をもっと知ろう」を掲載します。図書館をもっと身近に感じていただき、子どもから高齢者まで気軽に利用できる図書館を目指します。

今回のテーマは…

「図書館で本を探す」です。

図書館に来てみたけれど、読みたい本がどこにあるのかわからない、どうやって探したらいいのという声があります。

そんなときは、まず図書館の入り口に総合案内(写真①)と配架案内(写真②)が置かれているので見てみましょう。



写真①



写真②

休館日のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
5月	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29
	30	31				

※灰色の部分が休館日です
 ※●で囲んである部分がバス運行日です

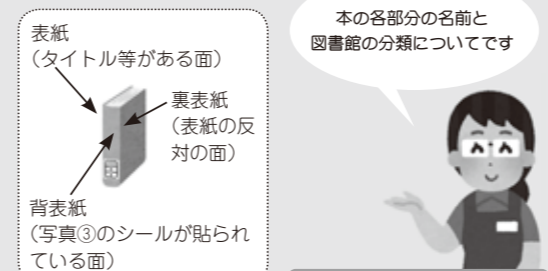
豊頃町図書館 ☎ (579) 5802

総合案内では、一般図書コーナー、児童図書コーナーや新刊図書コーナーなどの場所を表示しています。

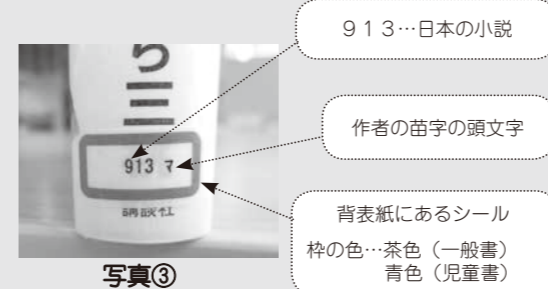
また配架案内では、日本十進分類法(本の内容によって0から9の数字を使って、すべての本を10のテーマのグループに分ける方法)による配架場所(種類ごとに本を置いている場所)が表示されています。

本の背表紙(写真③)にシールが貼られている番号ごとに並べられていますし、分類番号の後のカタカナは作者名を表していますので、本を探す参考にしてください。

わからないときは、お気軽に職員へお声かけください。



本の各部分の名前と図書館の分類についてです



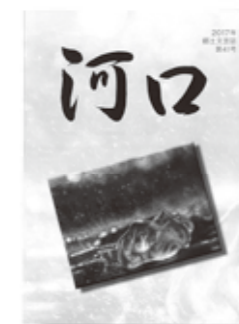
写真③

913…日本の小説

作者の苗字の頭文字

背表紙にあるシール
 枠の色…茶色(一般書)
 青色(児童書)

みんなの図書館



第41号 郷土芸誌「河口」

エッセイや俳句、写真や絵画、滑川市少年親善使節団派遣事業の参加者の感想や体験記など、カラーページも豊富な1冊ができました。

図書館で無料配布していますので、職員へお声かけください。

また、今月号の役場だよりで「河口」第42号への原稿募集要項を掲載しています。随筆や自分史などテーマは自由ですので、多数のご応募をお待ちしています。

第41号 郷土芸誌「河口」を発刊しました

今月の展示

今月は「身体と心をととのえる」をテーマに展示します。日頃の疲れやストレスを少しでも和らげて、リフレッシュしてみたいかですか。

